

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月30日  
東

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所  
コード番号 2186 URL <http://www.sobal.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 順一  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理グループ長 (氏名) 岩崎 恭治 (TEL) 03-6409-6131  
四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日 配当支払開始予定日 平成26年11月10日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	3,460	3.9	271	△6.0	275	△5.7	159	△5.5
26年2月期第2四半期	3,331	3.2	288	5.2	292	4.6	168	8.9

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 159百万円(△5.5%) 26年2月期第2四半期 168百万円(8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	36.70	36.65
26年2月期第2四半期	38.85	38.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	3,475	2,537	73.0
26年2月期	3,167	2,433	76.8

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 2,537百万円 26年2月期 2,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	8.00	—	13.00	21.00
27年2月期	—	13.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	1.1	540	4.2	547	5.9	320	5.9	73.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	4,349,800株	26年2月期	4,349,800株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	303株	26年2月期	303株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	4,349,497株	26年2月期2Q	4,346,988株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の平成27年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要とその反動減がみられたものの、政府による経済対策及び日銀による金融緩和の効果により、円高は正や株高傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中東やウクライナ地方での地政学的リスク、中国での不動産市況の悪化、ガソリン価格の高騰など、消費マインドの低下要因が顕在化し、景気先行きの不透明感はいまだ払拭されない状況にあります。当社グループが属する情報サービス産業においては、景気回復を背景に企業の研究開発投資やIT投資マインドに改善がみられました。

このような経済環境の中、当社グループではエンジニア個々の技術力の向上はもとより、本社移転による受託案件の作業効率化や各種ノウハウ等の情報共有を徹底して推し進めてまいりました。これらの結果、エンジニアリング事業における売上高は3,360百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

その他事業におけるRFID事業に関しましては、電波法改正に関する機器置換が概ね完了となり、その他の案件も着実に受注してまいりました。その結果、その他事業の売上高は99百万円（前年同期比118.4%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間において本社移転費用を48百万円計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,460百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は271百万円（前年同期比6.0%減）、経常利益は275百万円（前年同期比5.7%減）、四半期純利益は159百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計額は3,475百万円となり、前連結会計年度末比307百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が319百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が101百万円減少したこと、投資その他の資産が76百万円増加したことによるものであります。

負債合計額は938百万円となり、前連結会計年度末比204百万円の増加となりました。これは主に、当第2四半期連結会計期間末が休日であったため、支払期日が翌月になったことの影響等で流動負債その他が212百万円増加したことによるものであります。

純資産合計額は2,537百万円となり、前連結会計年度末比103百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が103百万円増加したことによるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて319百万円増加し、1,796百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は537百万円（前年同期に得られた資金は401百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益275百万円の計上などの資金増加要因が、法人税等の支払額118百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は161百万円（前年同期に使用した資金は0百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出50百万円、差入保証金の差入れによる支出126百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は56百万円（前年同期に使用した資金は38百万円）となりました。これは、配当金の支払額56百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年4月10日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗して計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,477,005	1,796,336
受取手形及び売掛金	877,509	776,138
仕掛品	186,763	181,198
原材料	335	273
その他	168,576	156,244
貸倒引当金	△5,295	△4,791
流動資産合計	2,704,895	2,905,400
固定資産		
有形固定資産	134,303	172,087
無形固定資産		
のれん	44,592	38,222
その他	8,803	7,222
無形固定資産合計	53,396	45,444
投資その他の資産	275,175	352,162
固定資産合計	462,875	569,693
資産合計	3,167,771	3,475,094
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,066	588
未払法人税等	122,534	120,652
賞与引当金	197,742	184,801
受注損失引当金	—	586
その他	248,794	460,893
流動負債合計	571,137	767,522
固定負債		
役員退職慰労引当金	162,694	170,530
固定負債合計	162,694	170,530
負債合計	733,831	938,053
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	213,147	213,147
資本剰余金	118,147	118,147
利益剰余金	2,102,781	2,205,883
自己株式	△137	△137
株主資本合計	2,433,939	2,537,040
純資産合計	2,433,939	2,537,040
負債純資産合計	3,167,771	3,475,094

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	3,331,046	3,460,483
売上原価	2,617,510	2,712,638
売上総利益	713,535	747,844
販売費及び一般管理費	425,017	476,658
営業利益	288,518	271,185
営業外収益		
受取利息	202	194
有価証券利息	—	1,336
保険配当金	3,642	4,286
その他	651	1,157
営業外収益合計	4,496	6,974
営業外費用		
支払利息	265	183
固定資産除却損	129	2,003
その他	63	37
営業外費用合計	458	2,223
経常利益	292,555	275,936
税金等調整前四半期純利益	292,555	275,936
法人税等	123,695	116,291
少数株主損益調整前四半期純利益	168,859	159,644
四半期純利益	168,859	159,644

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,859	159,644
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	168,859	159,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,859	159,644
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	292,555	275,936
減価償却費	6,142	12,250
のれん償却額	6,370	6,370
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△246	△503
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,307	△12,941
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△7,954	586
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,696	7,836
受取利息	△202	△1,530
支払利息	265	183
固定資産除却損	129	2,003
売上債権の増減額(△は増加)	50,418	101,371
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,710	5,626
未払金の増減額(△は減少)	68,205	51,707
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,384	70,242
その他	80,717	135,321
小計	541,733	654,459
利息の受取額	202	1,480
利息の支払額	△265	△183
法人税等の支払額	△140,667	△118,240
法人税等の還付額	-	80
営業活動によるキャッシュ・フロー	401,003	537,597
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△940	△50,411
無形固定資産の取得による支出	-	△3,000
投資有価証券の取得による支出	-	△3,000
差入保証金の差入による支出	-	△126,671
差入保証金の回収による収入	-	21,102
その他	-	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△940	△161,960
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	173	-
短期借入れによる収入	500,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△400,000
配当金の支払額	△39,008	△56,305
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,835	△56,305
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	361,227	319,331
現金及び現金同等物の期首残高	1,469,672	1,477,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,830,899	1,796,336

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。